

視聴覚教育

NO 189

発行日

5. 1. 16

発行

岡崎市AVL

編集

広報委員会

新しい時代の

教育に向かつて

現職教育視聴覚部長 牧野 伊佐夫

科学技術の進歩と情報化社会の到来は、同時に学校での学習活動における多メディア時代の到来をも招いている。映画やスライドの時代から、今やOHP・テレビ・ビデオ・液晶プロジェクター・CD・パソコン・ハイパーメディアに至るまで、その種類たるや目を見張るものがある。

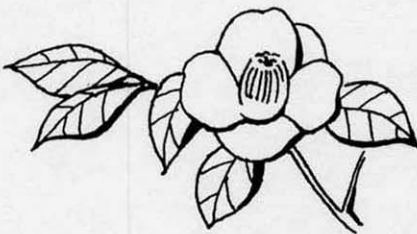
市内の全小中学校においても、質の高い多種多様な映像や音声を送り出せる立派な視聴覚教室・放送室・音楽教室がある。さらに中学校ではL教室や情報化社会の最先端を行くパソコン教室。また各教室には、OHPや教材提示機・テレビ・ビデオ・ラジカセ・ミニコンポ・CDなど、数え上げればきりがなほどの視聴覚機器が備わっている。

活用の状況においても、学校間の多少の差はあるにしても、それぞれの学校が自校の教育目標達成のための有効な手段として、視聴覚ライブラリーの利用をも含めて積極的に生かしているのが現状ではなからうか。

新しい時代の教育推進にあたっては、子供たちが自分のよい点を生かしながら、様々な対象や事象に進んでかわり、自らの課題や問題意識をもちながら、それをよりよく解決したり、実現したり、創造したりする活動が強く求められている。そして、豊かな心を育てるとともに、分かりやすい楽しい授業、さらには子供たちが自ら発展させることのできる授業の創造が、私たち教師一人ひとりに求められているのではないだろうか。

こうした社会の期待に応えるためには、毎日の学習活動・指導の有り方、子供たちの側に立った教材の開発、子供たち自らが進んで創造することのできる学習活動など、視聴覚教育推進にあたっての課題も山積しているように思われる。

何はともあれ、パソコンにしても視聴覚機器の活用にしても、一部の熱心なマニア的な活用であってはならないし、研究授業での活用だけに終わってはならない。日常の教育活動の中で、全ての教師が全ての子供たちのために生かしてこそ、新しい教育への対応ができるのではないだろうか。



視聴覚教材利用の

輪を広げて

山中小学校 清水 政秀

四年生を担当しているS先生から、学級指導の保健の授業のことで相談を受けた。

「お母さんのおなかの中にいる赤ちゃんの発育の様子が映ったビデオはないですか。絵で描いてもいいんですけど、本物の映像で見せたら、子どもたちきつと興味を持ちますよね。」

本校では、授業に自作ビデオやNHKの放送番組などの視聴覚教材、教材提示装置やビデオフロッピーなどの多くの視聴覚機器を利用している。しかし、利用している人が限られており、S先生からの相談は視聴覚主任としてとてもうれしかった。

ちやうど昨年度購入のビデオの中にお母さんのおなかの中でびよんぴよん跳ねている赤ちゃんの映像があり、それを授業で視聴させることとした。最初は機器の操作の仕方に不安を感じていたS先生だが、使い出すうちに慣れ、自信を持って授業に臨むことができた。授業で子どもたちは、テレビの画面を食いいるように見ており、命の尊さを映像を通してうまく伝えることができた。

視聴覚教材・機器の利用に関して、先進性も大事だが、使ってみるという日常性も大事だと考える。さらに、使ってみようとする先生を増やしていきたいと考えている。

ライフフリーだより

平成四年度岡崎市自作TP入選者発表

【国語】森下初子・岡本きみゑ・遠山洋子・高橋由美子・鈴木純子
（上地小）、神谷照美・加藤尚（緑丘小）、石黒真砂子（矢南小）、三多里美（竜美丘小）、

【社会】天野晴海・市川恵子・鷹見京子（矢南小）、奥村武文（上地小）、天野良則（葵中）、原田平（六中）、星野雄太（矢北中）、山田賛平（美川中）、大山康弘（南中）

【算数・数学】寺沢祐喜江・鈴木尚子（上地小）、小林明子・渡部一夫（矢南小）、八田敏公（連尺小）、平岩知佐子（竜美丘小）、八弼明美（愛宕小）、川上貴代（緑丘小）、渡辺誠（新香山中）、佐橋康仁（美川中）

【理科】名倉嘉章・松坂楨文（上地小）、山本伸（緑丘小）上原健次（竜美丘小）、名倉由美（六北小）、山口法文・羽根淵一夫（美川中）、内田義和（新香山中）

【音楽・図工】太田明美・西田貴子（上地小）、清水祥明・岡田江里香（矢南小）、鈴木敬子・久次米未知子（竜美丘小）、太田田佳子（細川小）

【技家・英語・道徳・特活】杉本峰・酒井幾子・5年部会（上地小）、本間紗代子・権田教子（愛宕小）、鈴木晴江（羽根小）、中田真奈美（細川小）、太田荀子（六中小）、水野順子（竜美丘小）、鈴木かをる（男川小）、浅井君枝（連尺小）、三木世紫枝（大樹寺小）、近藤文彦（南中）、北村公美（美川中）

【総合】共同（梅園幼）、阿部充子他（広幡幼）、阪野芳枝（矢作幼）

以上六十名

